

国際標準化戦略の推進状況

総務省 情報通信国際戦略局
通信規格課

情報通信審議会答申によるICT国際標準化戦略の全体像

我が国の国際標準化活動における課題

経営層の意識

経営戦略における国際標準化活動の重要性に関する認識が不足

戦略的な標準化活動

産学官が連携して、研究開発・知財戦略と一体となった標準化活動に取り組むことが必要

地域連携の強化

国際標準化に関して、アジア・太平洋地域の連携強化が必要

国際標準化人材の育成

我が国出身のITUの役職者は多いが、若手・中堅層の人材が不足

我が国として人材育成や地域連携を強化しつつ、標準化活動に戦略的に取り組むためには、その中核として全体を統括するICT標準化・知財センター(iSIPc)が必要

ICT国際標準化戦略マップの策定

- ・産学官による国際標準化に関する最新情報の集約・共有
- ・標準化動向を分析、整理

ICTパテントマップの策定

- ・特許ポジションの評価
- ・未開拓の研究開発分野の発掘
- ・知財問題への事前対応

ICT標準開発プロジェクトの実施

産学官一体となったプロジェクトチームによる実証実験の実施、国際標準化対応

ICT国際標準化推進ガイドラインの策定

- ・国際標準化の参考事例を紹介
- ・特に企業経営層に対して、国際標準化活動を啓発

ICT標準化・知財センター (iSIPc)

標準化エキスパート制度の創設

大学、研究機関の標準化エキスパートを活用した若手人材育成

企業の標準化活動の支援

- ・標準化会議の旅費の支援
- ・最新情報の利用
- ・人材育成策の活用
- ・プロジェクトの結成

アジア・太平洋地域の連携強化

- ・アジア内の連携による共同研究
- ・プロジェクトの展開・提案の促進
- ・アジア地域の人材育成

アジア・太平洋地域の連携強化

APTプログラムを活用したアジア・太平洋諸国とのパートナーシップの形成

1. APT配下の標準化プログラムであるASTAP内に標準化格差是正WGを結成し、途上国における国際標準の実利用を促進するための方策について検討推進
2. 同じくAPT配下の研究グループであるSGとASTAPの統合の検討を機に、域内諸国の課題やニーズを吸い上げビジネスチャンス拡大を図る(統合案検討推進中) ※APT: Asia Pacific Telecommunity
ASTAP: APT STandardization Program

標準化格差是正WGの活動

標準化格差是正WG

国際標準の策定に向けた論議だけでなく、途上国における国際標準の実利用を促進するための方策も研究

日本の民間企業ASTAP参加メリットの追求

日本の民間企業がアジア・太平洋地域におけるビジネスパートナーシップの形成を図るための場としてASTAPを利用

TTC普及推進委員会プロジェクト

ASTAPにおける標準化格差是正のためのケーススタディを通じて、アジアが抱える課題やニーズを積極的に吸い上げ、これらに対する具体的なソリューションとなり得るアプリケーション・システムを日本企業から提案

APTプログラムの改革推進活動

ASTAP (APTの標準化プログラム)

地域標準の勧告化や上位組織であるITUなどへのAPT共同提案、及びITU勧告化のアジア諸国への展開活動

SG (APTの地域課題検討グループ)

各国におけるICT分野の課題に対する調査・研究

2009年3月統合に向けての検討開始

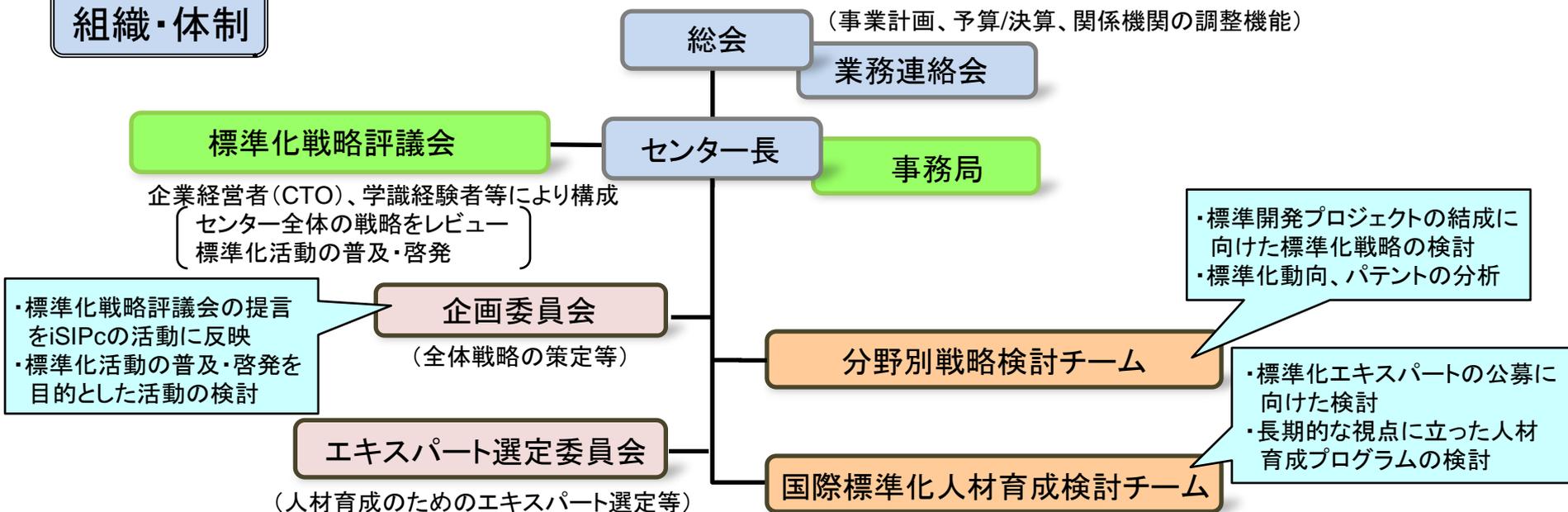
APT各国の課題・ニーズを従来ASTAPの活動である標準化活動に加え、具体的なソリューションを日本企業から提案し、ビジネス・パートナーシップ形成の場(プログラム)として利活用する

ICT標準化・知財センター(iSIPc)の活動内容

概要

- ① 平成20年7月31日、(社)情報通信技術委員会、情報通信ネットワーク産業協会、(財)テレコムエンジニアリングセンター、(財)テレコム先端技術研究支援センター、(財)電気通信端末機器審査協会、(社)電波産業会、(財)日本ITU協会及び(社)日本CATV技術協会の8団体により、任意団体としてICT標準化・知財センターを設立((社)情報通信技術委員会内に事務局を設置)
- ② iSIPcの分野別戦略検討チームに企業や大学が参画し、プロジェクトを結成
- ③ 総務省等は戦略検討に資する標準化動向及びパテント調査を行い、情報をiSIPcに提供するほか、ICT標準開発プロジェクトを支援

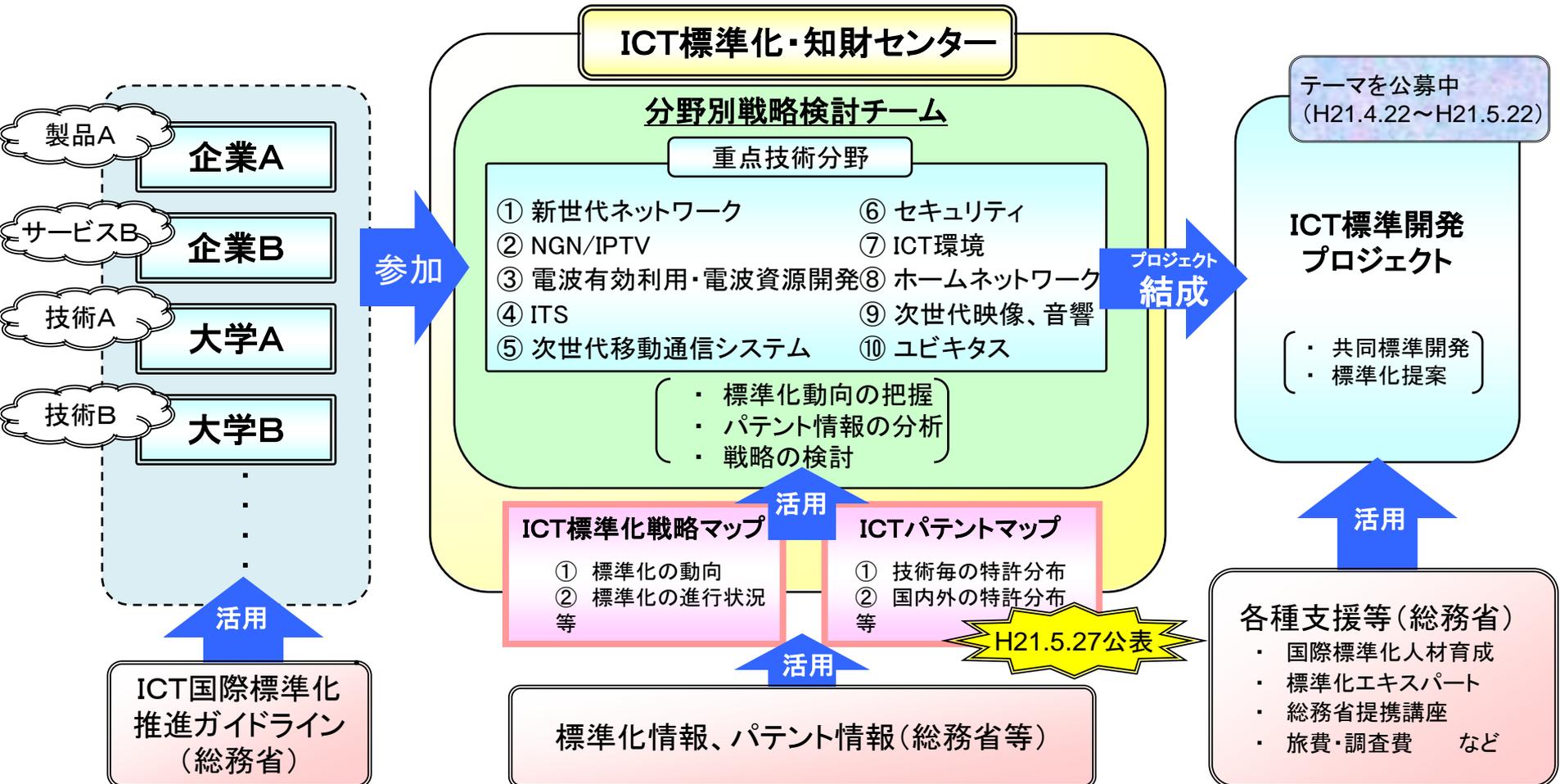
組織・体制



iSIPcによる戦略的な標準化活動の実施

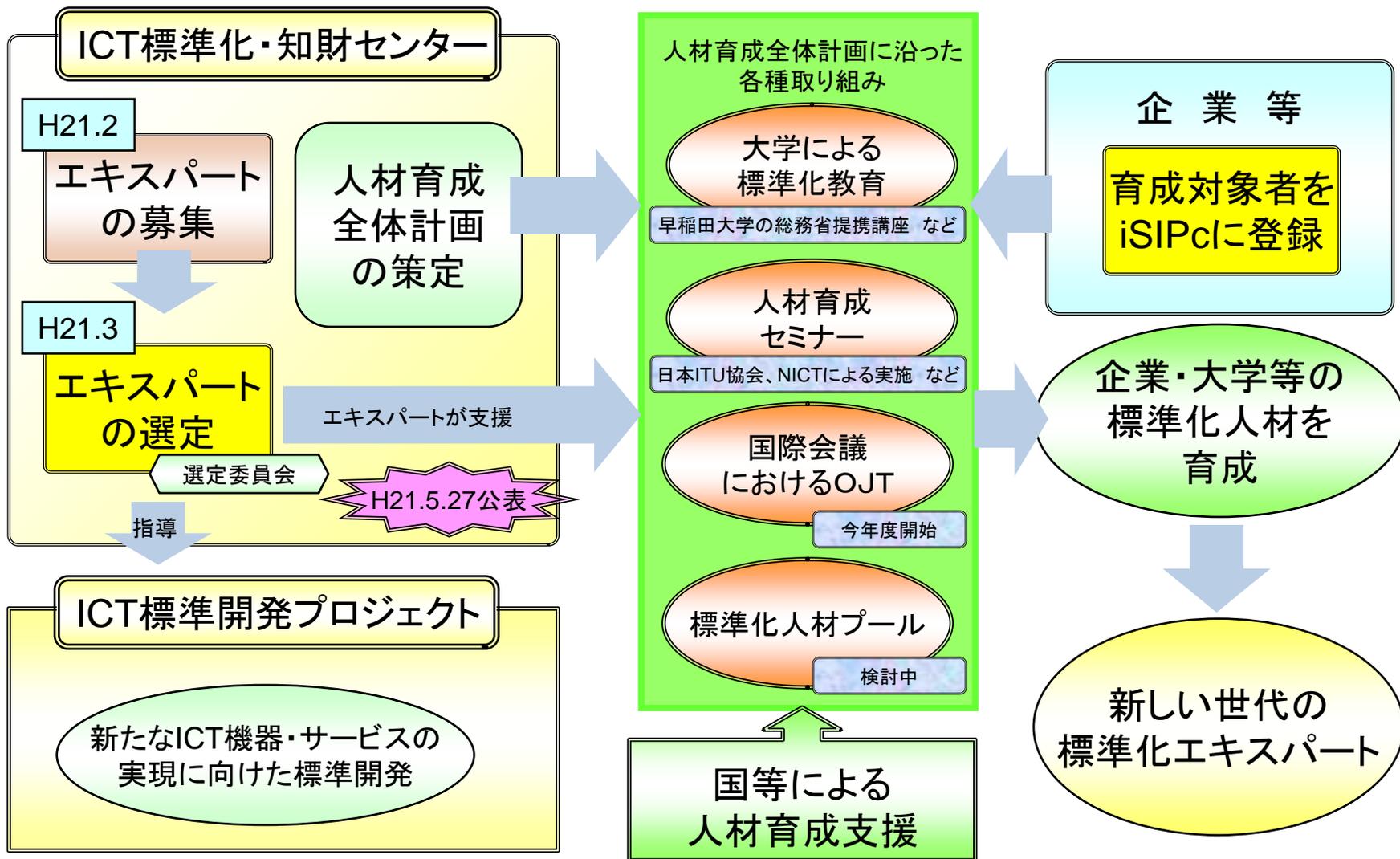
【目的】

製品やシステムの海外展開を見据えて、我が国の強みの技術を国際標準に組み込むことにより、世界市場における国際競争力の強化に資する。



国際標準化人材育成に向けた取組

iSIPcが人材育成全体計画を策定し、人材育成セミナーや大学との提携による標準化講座、標準開発プロジェクト等におけるエキスパートによる指導等により、国際標準化人材を育成する



国際標準化活動の普及・啓発に向けた取組

- ・欧米では、企業が国際標準化を経営戦略の中に位置付けて推進
- ・産学官(特に企業経営層)の標準化に対する重要性の認識の向上が必要
→ 企業経営層を中心として、広く標準化活動の普及・啓発を図る



ICT国際標準化
推進ガイドライン
(ダイジェスト版)

ICT国際標準化推進ガイドライン

国際標準化の目的・ベネフィット

国際標準に自社の知財を入れることによるロイヤリティの確保や先行者利益などについて記述。国際標準化のメリットについての理解の増進を図る。

各種標準化活動の概要

デジュール標準※1・フォーラム標準※2・デファクト標準※3のそれぞれについて、代表的な標準化機関における標準化プロセスも交えて紹介。

※1公的な標準化機関で策定される標準 ※2民間フォーラムで策定される標準 ※3高いシェアを有する等事実上の国際標準

参考事例の紹介

ファクシミリ等の具体的な標準化事例を紹介するとともに、欧米企業の標準化を活用した事業戦略展開等を紹介。

他国の連携活動の紹介

他国における政府と企業の連携事例、大学との連携事例、欧州のETSIなどの地域連携事例を紹介。

ICT産業の国際競争力強化を目指した標準化戦略シンポジウム(仮)

日時:平成21年5月27日(予定)

主催:ICT標準化・知財センター

場所:虎ノ門パストラルホテル

【内容】

- ・標準化戦略の検討に資するものとして、ICT標準化戦略マップ及びICTパテントマップを公表。
- ・標準化エキスパートを公表し、国際標準化人材育成計画を周知。
- ・事業戦略の一環としての標準化活動の在り方について講演、パネルディスカッション等を行い、財務担当の企業経営層を対象に標準化の普及・啓発を図ることにより、現況の経済状況化において我が国の民間企業が標準化活動を有利に展開できるよう促す。

ICT標準化・知財センター ホームページ

<http://www.isipc.org/>